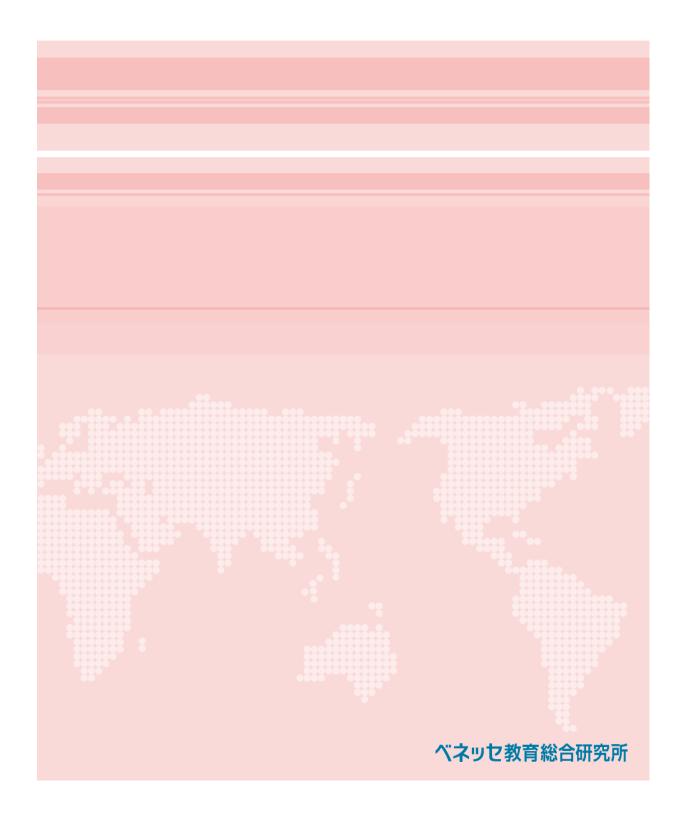
中3生の英語学習に関する調査

〈2015-2018継続調査〉



調査概要・基本属性

調査概要

●調査テーマ

中学生の英語学習に関する意識と実態

●調査方法

郵送による自記式質問紙調査

●調査時期

2018年3月~4月上旬

●調査対象

全国の中学3年生(1,003名)とその保護者(1,009名)

- *本調査の一部回答者は、小学6年生のときに「小学生の英語学習に関する調査」(2015年3月実施)と、中学1年生のときに「中1生の英語学習に関する調査」(2016年3~4月実施)にも回答している。詳細は次頁参照。
- * 「小 6 → 中 1 → 中 3 | とすべての調査に回答した有効回収数は448名。
- *東京大学社会科学研究所とベネッセ教育総合研究所共同研究「子どもの生活学び」研究 P J の調査モニター。

●調査項目

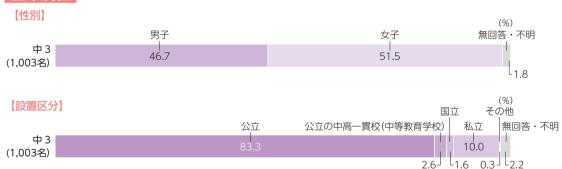
【子ども調査】

英語の授業に対する意識/英語に関連する学校行事/英語の授業での関心・意欲・態度/英語の授業でしていること/英語の授業での活動/先生の英語使用率/授業中の先生の働きかけ/評価/授業の理解度/授業の楽しい・楽しくない/英語の好き・嫌い/英語の得意・苦手/苦手と感じるようになった時期/英語の成績の自己評価/勉強時間/学校外学習/自主的に英語に触れること/外国や英語との関わり/英語に関する意識/英語学習観/高校入試について/身につけたい英語力/英語の必要性/将来の英語使用 など

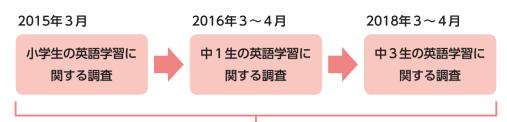
【保護者調査】

子どもの学校での英語学習について/英語全般に対する意識/子どもに身につけてほしい英語力/英語の必要性/将来の子どもの英語使用について/海外留学や語学研修について/英語学習観/「授業は英語で」について/大学入試について/「英語を使える力」について/教育全般について/英語についての意識/外国や英語とのかかわりについて/中高生の頃の英語学習について/英語力について など

基本属性



調査の枠組み



2015-2018継続調査

●過去の調査

	調査名	調査時期	調査対象	調査方法
1	小学生の英語学習に 関する調査	2015年3月	全国の小学5年生、6年生とその保護者1,565組	郵送による自記式質問紙調査
2	中1生の英語学習に関する調査	2016年3~4月	全国の中学1年生1,170名	郵送による自記式質問紙調査

CONTENTS

調査概	要・基本属性	1-7 英語学習観	10
調査の	枠組み	プラスα	11
Part1	中3生の英語学習の実態	Part2 小6→中1→中3の変化	
1 – 1	英語の授業における関心・意欲・態度 4	2-1 英語や英語の授業に対する意識の変化	13
1 - 2	英語の授業でしていること 5	2-2 英語の好き嫌いと授業の理解度の変化	14
1 - 3	英語の授業での活動	2-3 英語使用イメージ	15
1 - 4	先生の英語使用割合と働きかけ 7	中学生's Dreams ······	16
1 – 5	英語の得意・苦手と苦手に感じるようになった時期… 8	保護者's Dreams ······	18
1-6	英語に関する意識 9		

^{*}PART2では、英語に関する様々な知識や実態について、小6→中1→中3と学年を経てどのように変化しているのかを明らかにした。

1-1 英語の授業における関心・意欲・態度

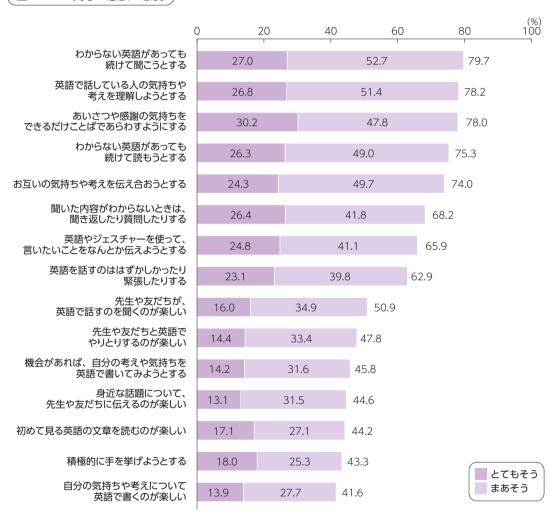
英語の授業で「お互いの気持ちや考えを伝え合おうとする」は 7割以上

「わからない英語があっても続けて聞こうとする」や「英語で話している人の気持ちや考えを理解しようとする」など、英語の授業において積極的に取り組もうとする意欲がみえる。

Q

学校の英語の授業では、次のようなことはどれくらいあてはまりますか。

図1-1 関心・意欲・態度



^{*}外側にある数値は「とてもそう」+「まあそう」の%。

1-2 英語の授業でしていること

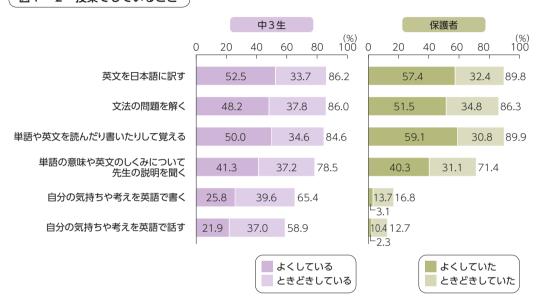
英語の授業で「話す」「書く」活動は、保護者世代よりも多い

英語の授業で、「気持ちや考えを英語で話す(よく+ときどきしている)」「気持ちや考えを英語で書く」という活動はそれぞれ6割前後。一方、保護者世代のそれらの活動は1割台。

Q

学校の英語の授業の中で、次のようなことをどれくらいしていますか。

図1-2 授業でしていること



^{*}外側にある数値は「よくしている」+「ときどきしている」の%。

^{*}保護者は、「あなたが中学生や高校生だった頃、学校の英語の授業の中で次のようなことをどれくらいしていましたか」という問いに対する 回答。

1-3 英語の授業での活動

英語の授業での活動は、「教科書本文を音読する」がもっとも多い

「教科書本文を音読する」は8割以上、「内容がわかっている教科書本文の音声を聞く」「日本語の文を英文に訳して書く」は7割以上が「している(よく+ときどき)」と回答。

Q

学校の英語の授業の中で、次のようなことをどれくらいしていますか。

図1-3 授業での活動



^{*()}内の数値は「よくしている」+「ときどきしている」の%。

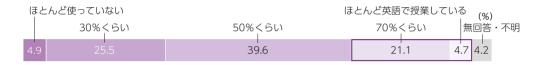
1-4 先生の英語使用割合と働きかけ

先生の4人に1人は、英語を7割以上使って授業をしている

英語を7割以上使って授業を進めている(「70%くらい」+「ほとんど英語で授業している」) 先生は4人に1人。授業での先生について、「英語で話していることを一生懸命聞いてくれる」「英語で言ったことに対してGood!やOK!と言ってくれる」「授業中の先生は楽しそうだ」は8割台。

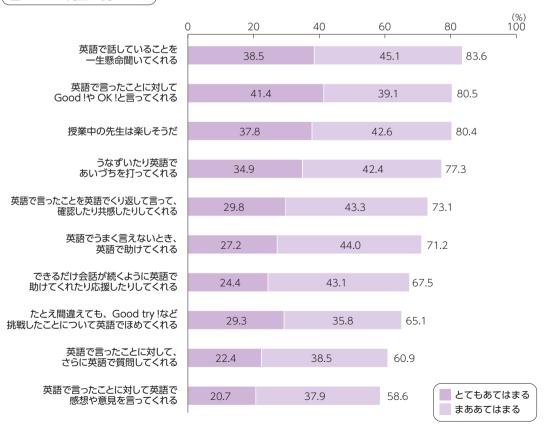
英語の授業で、日本人の先生はどれくらい英語を使って授業を進めていますか。

図1-4 先生の英語使用割合



授業での英語の先生(日本人の先生)について、次のようなことはどれくらいあてはまりますか。

図1-5 先生の働きかけ



^{*}外側にある数値は「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の%。

1-5 英語の得意・苦手と苦手に感じるようになった時期

中3生の約半数は英語が「得意(とても+やや)」と回答

英語の得意・苦手で「苦手(やや+とても)」と回答した中3生が苦手と感じるようになる時期は、「中1の前半|から「中2の前半|までがピーク。

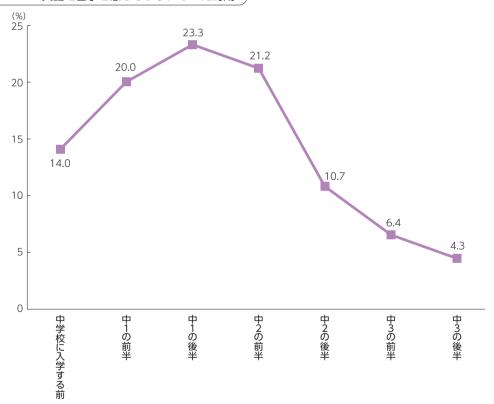
あなたは、英語が得意ですか、苦手ですか。

図1-6 英語の得意・苦手

			(%)
とても得意	やや得意	やや苦手	とても苦手 無回答・不明
17.0	34.3	28.2	20.2 -0.2

あなたが、英語を苦手と感じるようになったのはいつ頃からですか。

図1-7 英語を苦手と感じるようになった時期



*英語の「得意・苦手」について「やや苦手」「とても苦手」と回答した486名のみ回答。

1-6 英語に関する意識

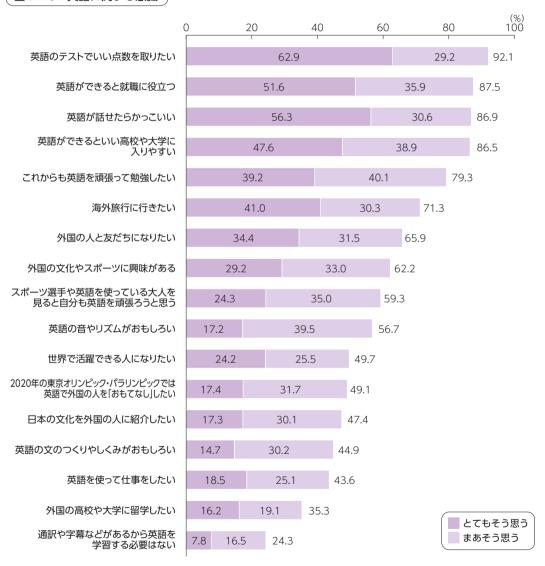
「これからも英語を頑張って勉強したい」が約8割

「英語のテストでいい点数を取りたい」に続き、「英語ができると就職に役立つ」「英語が話せたらかっこいい」「英語ができるといい高校や大学に入りやすい」と8割以上が感じている。 「これからも英語を頑張って勉強したい」がそれに続く。

Q

あなたは、以下のことについてどう思いますか。

図1-8 英語に関する意識



^{*}外側にある数値は「とてもそう思う」+「まあそう思う」の%。

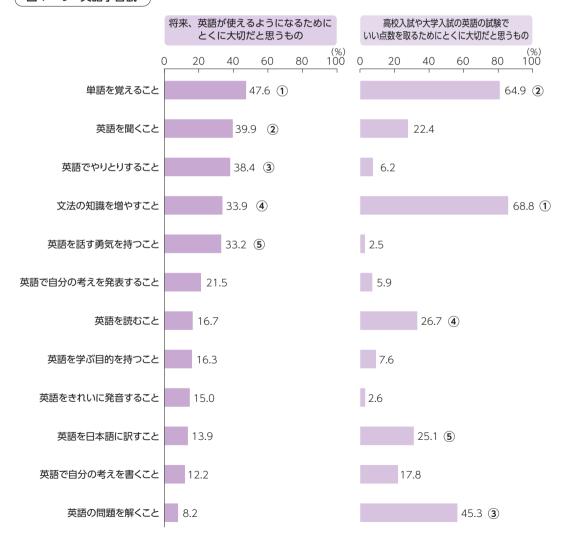
1-7 英語学習観

「英語が使えるようになるため」「入試でいい点数を取るため」に 大切なこと上位5項目中共通するのは、「単語を覚えること」「文 法の知識を増やすこと

「英語が使えるようになるため」「入試でいい点数を取るため」に大切なこと上位5項目の中で共通するのは、「単語を覚えること」「文法の知識を増やすこと」。「英語が使えるようになるため」には、「英語を聞くこと」「英語でやりとりすること」「英語を話す勇気を持つこと」が挙がる。一方、「入試のため」には、「英語の問題を解くこと」「英語を読むこと」「英語を日本語に訳すこと」が挙がる。

- Q
- ①将来、英語が使えるようになるために、どのようなことが大切だと思いますか。
- ②高校入試や大学入試の英語の試験でいい点数を取るために、どのようなことが大切だと思いますか。

図1-9 英語学習観



^{*}それぞれ12項目中3つまで選択。

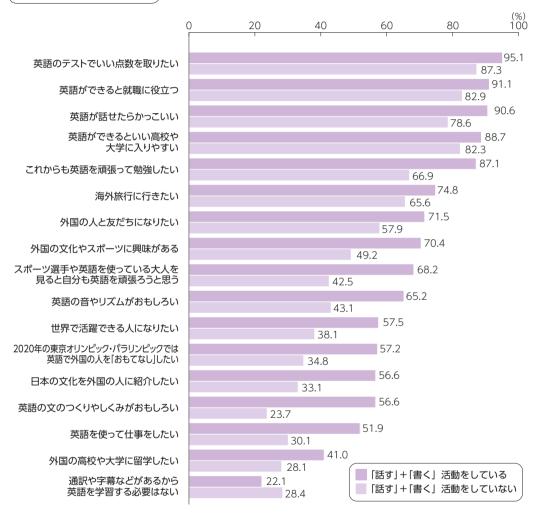
^{*}それぞれ上位5位までを①~⑤と表示している。



「話す」「書く」活動をしている生徒としていない生徒で、意識に 違いはあるか

学校で「話す」「書く」活動をしている中3生ほど、英語への関心や意欲が高い。

図A 英語に関する意識



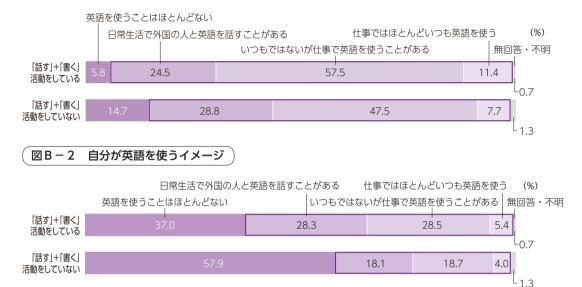
^{*「}学校の英語の授業の中で、次のようなことをどれくらいしていますか」という問いに対して、「自分の気持ちや考えを英語で話す」「自分の気持ちや考えを英語で話す」「自分の気持ちや考えを英語で書く」について、どちらも「している(よく+ときどき)」と回答した群を「『話す』+『書く』活動をしている」群(551名)、どちらも「していない(あまり+まったく)」と回答した群を「『話す』+『書く』活動をしていない」群(299名)として表示した。「話す」活動のみ、「書く」活動のみを「している(よく+ときどき)」と回答した群は省略した。

1-2で学校の「英語の授業でしていること」をみたが、そのうち「自分の気持ちや考えを英語で話す」「自分の気持ちや考えを英語で書く」活動の有無別に、英語に関する意識についてみた。

学校で「英語を使う」(「話す」「書く」)活動をしている生徒は、していない生徒より英語への関心や意欲が高く、とくに「英語の文のつくりやしくみがおもしろい」「スポーツ選手や英語を使っている大人を見ると自分も英語を頑張ろうと思う」「日本の文化を外国の人に紹介したい」などで差が大きい(差が大きい上位3項目)。

学校での「話す」「書く」活動の有無にかかわらず社会での英語の必要性は感じている。一方で、学校で「話す」「書く」活動をしている生徒はしていない生徒より、自分が英語を使うイメージを持っている。

図 B-1 社会での英語の必要性



学校で「英語を使う」(「話す」「書く」)活動をしている生徒はしていない生徒より、将来の英語の必要性を感じており、また、自分が英語を使うと考えている割合も高い。一方で、授業で「英語を使う」(「話す」「書く」)活動をしていない生徒の約6割は、将来、自分が「英語を使うことはほとんどない」という回答をしている。以上のように、学校の授業で英語を使う活動の有無別に意識をみたが、英語に関する意識と関連があると考えられる。

2-1 英語や英語の授業に対する意識の変化

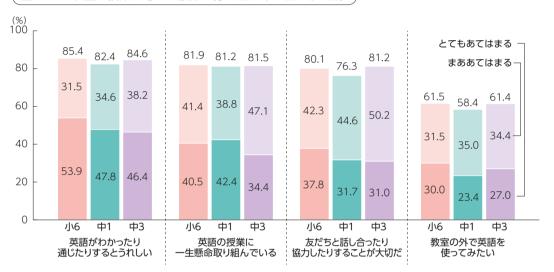
「英語がわかったり通じたりするとうれしい」気持ちは小6生から中3生で継続

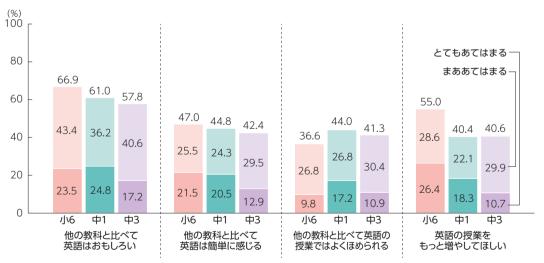
小6生・中1生・中3生いずれも8割以上が、授業で「英語がわかったり通じたりするとうれしい(とても+まあ)」と回答。

Q

学校の英語の授業について、次のようなことはどれくらいあてはまりますか。

図2-1 英語の授業に対する意識 (小6生・中1生・中3生)





^{*} 英語の授業についてたずねた9項目中8項目のみ表示。(「英語の授業のクラスの雰囲気はいい」は中3生のときのみたずねた質問項目のため 省略した。)

^{* 2015}年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

^{* [}小6]は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。[中1]は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。 [中3]は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

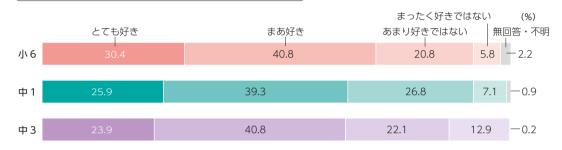
2-2 英語の好き嫌いと授業の理解度の変化

中3生は6割以上が英語を「好き」と回答

英語を「好き(とても+まあ)」という回答は、小6生のときは7割、中1生、中3生のときは6割強である。英語の授業の理解度については、「ほとんどわかっている」が小6→中1→中3いずれも4割弱で推移し、ほとんど変化はみられない。

学校の英語の授業についてお聞きします。英語は好きですか。

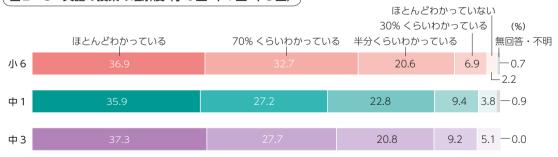
図2-2 英語の好き嫌い(小6生・中1生・中3生)



- * 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。
- * 「小ら」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。 「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

学校の英語の授業についてお聞きします。 あなたは、学校の英語の授業をどれくらい理解していますか。

図2-3 英語の授業の理解度(小6生・中1生・中3生)



- * 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。
- * [小6]は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。[中1]は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。 [中3]は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

2-3 英語使用イメージ

自分が英語を使うイメージは4割前後であまり変化しない

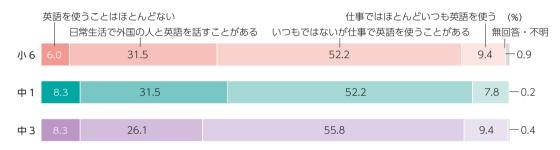
小6→中1→中3と学年が進んでも、将来、社会での英語の必要性は9割以上が感じていることに変化はない。また、将来、自分自身が「英語を使うことはほとんどない」という回答も、小6生のときは4割弱、中1生、中3生のときでも4割強と大きく変わらない。

Q

あなたが大人になったとき、①社会ではどれくらい英語を使う必要がある世の中になっていると思いますか。また、②あなた自身はどれくらい英語を使っていると思いますか。

「図2-4 社会での英語の必要性(小6生・中1生・中3生)

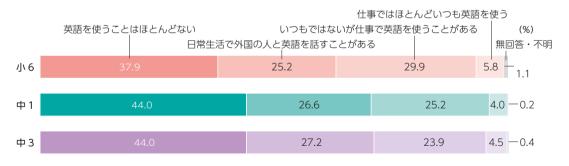
あなたが大人になったとき、社会ではどれくらい英語を使う必要がある世の中になっていると思いますか



- * 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。
- * [小6]は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。[中1]は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。 [中3]は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

図2-5 自分が英語を使うイメージ(小6生・中1生・中3生)

あなたが大人になったとき、あなた自身はどれくらい英語を使っていると思いますか



- * 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。
- *「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。 「中3」は、本調査回答者が中3年だった2018年3月調査への回答。

中学生's Dreams

英語ができたらやってみたいこと

もし、英語ができたらどんなことをしたいですか。夢でも構わないので自由に書いてください。

本調査では、中1生のとき**'と中3生のとき**'に、上記の質問をしています。継続調査のため、同じ生徒の回答の変化をみることができます。英語や外国に対する意識や将来の夢の変化などが関連していると考えられますが、より具体的になっていたり、まったく別のものになっていたりと様々です。ここでは、二つの調査に回答があった中から特徴的なものをいくつかご紹介します。「英語ができたらやってみたいこと」はどのように変化しているのでしょうか。

※1「中1生の英語学習に関する調査」2016年3~4月実施。 ※2「中3生の英語学習に関する調査」2018年3~4月実施。 ※基本的に原文のまま掲載しています。

中1生のとき	Ī	中3生のとき
外国の人と楽しくおしゃべりしたいです。	•	外国映画をふきかえじゃなく英語音声でみたい。
通訳や英語が使える仕事をしたいと思う。	0	国際弁護士になりたい。
英語で書かれている本を日本語に変えて、 読む。旅行に行く(海外)	D	外国人と話し、外国の文化を聞いたり、 学校の先生になって子どもに英語を教えたい。
英文日記を毎日書く。外国人と話す。	•	道に迷っている外国人や困っている外国人を助けてあげたい。 英語が分からない日本人の人に教えてあげたい。海外へ行ってみたい。 英語の本を読んでみたい。英語の歌の意味を理解しいい発音で歌いたい。
外国の歌詞を日本語に書きかえる。	•	外国に、日本のゲームや漫画などの文化を広める。
通訳、トークしたい。	D	外国に行って自分がどれだけ英語を使えるのかためして みたい。授業とは絶対ちがうだろうな。
世界中の人と意見こうかんをしてみたい。	0	外国で日本語教師をしたい。
オーストラリア(オセアニア州)みたいな 国に住んで、のんびりと暮らしたい。 外国人の友達をつくってみたい。	•	l'd like to go to foreign countries in the future. For example, Australia, America, Canada and so on.
英語を使って、外国の人とたくさん話してみたい。英語を 使って、本を書いてみたい。出版できたらいいなと思う。 外国人の家にホームステイしてみたい。	D	海外旅行に行ってみたいです。私はアメリカに行きたいと思っています。アメリカで大谷翔平が野球をしているのを見たいので試合会場で困らないくらいの英語能力を身につけたいです。また、アメリカのショッピングセンターにも行きたいです。
しかし、私は、ローマ字すら、読めず、書けず分からず、英語がきらいでしたが、中学校に入ってから、なぜか英語が好きになり、楽しくなったので、どんどん分かるようになってきました。しかし、夢はこれから考えていきます。	O	海外旅行に行きたい。 英語を使った仕事をしたい。
あまり思いつかない。	O	海外に行ってさまざまな国の文化を知りたい。
世界のいろいろな人と友達になる!!	•	海外の人と協力して研究をすすめる。
世界ではばたける人になりたいです。	O	海外へ渡り、日本を教えたい。
外国人と話したい。	•	海外でもつたわるヘアメイクアップアーティスト

中1生のとき 中3生のとき ミュージカルで活躍したい。 ブロードウェイの舞台に立ちたい。 サッカー選手になってかいけんで かいがいでサッカーをプレイしたい 英語を使ってしゃべりたい。 外国の子と、友達になって、一緒に、色んなことをしてみ 助産師という将来の夢に英語が話せるという技能があれば、 たいです。あとは、もし、話せるのだとしたら、テレビで見 もっと活躍することができると思います。なので、どんな外国の人にも ててかっこ良いなって思った通訳もいいなと思いました。 対応できるような助産師になって世界中で活躍したいです。 芸能人(外国の)とはなしたい。 ニューヨークのタイムズスクエアにいって生で歌をきいて 大みそかに一緒に歌いたい。 夢より目標をつける 洋楽の曲の意味をちゃんと理解したいです。 一人でイギリスとかオーストラリアへ行きたいです。 いろんな国の人と話してみたいです。 スポーツボランティアをしているので、 東京オリンピックでも活動したいです。 世界中をまわる キャビンアテンダントとして国際線の便に乗り英語でサービスを 提供し、どこか行った地では、英語で日本の文化を伝えたいです。 ・英語の歌を沢山歌いたい。・海外に、数年だけ移住してみたい。 ・英語の歌を覚えて友人の前や先生の前で歌う。 ・海外の規模の大きいコスプレフェスティバルに参加したい。 ・他人に言えない皮肉をどうしても直接言いたく ・違う国の友達をつくりたい。・海外のイラストレーターさんと交流したい。 なったらあえてわからないような遠回しな表現で ・英語のゲームやアニメを、原語版(英語)のまま楽しみたい。 言う。 ・海外のゲーム実况者さんのゲーム実况を楽しみたい。 日本と海外の仲立ちをしたい。 英語関係の職にはつかないと思う。 ジャックホーナー博士とお話ししたい。 ▶ 夢(ヒミツ)をかなえたい 恐竜について 英語の歌を歌う 旅行に行く。 人をおもてなしする仕事をしようと思うから、 日本にいる日本語が分からなくて 何かを聞かれたりしたとき親切に 困っている外国人を助ける!! こたえられるようになりたい。 まだ考えてない。とりあえず話せたら、 外国で仕事がしたい とくをするからやっているだけ。 べつに英語はきらいじゃない。 英語を使って色々な人→外国人と話したい。 日本のアニメについて外国人に語る。 ○○○(日本のゲーム開発・販売会社)に入社する。 自分で何か物を開発して、 そこで、テクニカルディレクターになる。テクニカル それを世界に発信したい。 ディレクターになって、ゲームのシステムの管理をして、 みんながプレーしやすい環境を作る。

保護者's Dreams

英語ができたらやってみたいこと



もし、もっと英語ができたらどんなことをしたいですか。 自由に書いてください。

「中3生の英語学習に関する調査」では、保護者にも上記の質問をしています。ここでは、回答があった中から、特徴的なものをいくつかご紹介します。「英語ができたらやってみたいこと」について、保護者の回答はどんなものがあるでしょうか。
**基本的に原文のまま掲載しています。

- ·ALTの先生と話をしてみたい。·東京オリンピックの案内ボランティア
- ·英語の本を読みたい。·字幕なしで映画を見たい。
- ·海外旅行で使いたい。・インターネットNews記事をよみたい。・SNS等で友達ができると良いなあ
- ・字幕無しでの映画鑑賞。・仕事の幅が広がる。・色々な国の文化を知り、もっと器の広い人間になれそう。

アルバイトで接客業をしている為、もっと英語ができれば、楽しくコミュニケーションも取る事が 出来ると思うので、仕事のはばが広がりそうな気がします。

海外旅行をしたい。英語が出来れば、行動範囲が広がり、 心から楽しめそう。海外留学生のホストファミリーをしてみたい

もう少し大きな、世界で、生活していると…。仕事も、日常も、もっと違う角度から、色々見ることが 出来る様になると、人生も楽しいかなぁ

もっと英語ができたら、英文の新聞をよんでみたい。

もっと別の仕事の選択があったと思います。洋楽音楽をもっと楽しみたいと思います

英語ができたら…自分の世界が広がりそうな気がする。

英語ができないから海外に行けない事はないが、話せたらもっと行動的に海外旅行にいったりできると思う。

英語で歌を唄いたい

英語を使う仕事がしたい。通訳したり翻訳したり子供たちに英語を教えるのもいいかな

海外のいろいろな場所へ旅行に行きたい。

海外旅行に、パッケージツアーではなく、個人のプランでの旅行をしてみたい。

海外旅行に行く。仕事で必要なときに名乗りをあげる。

外国のゲームがやってみたいが、英語が理解できないため手がだせないでいるので、 もしできたならやってみたいゲームがある。

外国人の友だちともっと話したい。

病院などで、外国人の方に日本語ボランティア

字幕なしの映画を見て、作り手の気持ちなどを理解したい。

自分の子どもに英語を教えてあげたい。

小学校のELT。英会話教室の開設やアシスタント

茶道や着物に関する仕事をしているので、日本文化を海外に紹介したい。

働いているドラックストアに韓国からのお客様がよく来られる。そういう人に商品の使い方や良い点などを 日本人のお客様と同じように説明したい。また、日本やこの地域のことを教えたい

日常生活で外国の方と接する機会があるのですが、相手が日本語で話してくれるので、 こちらが英語で話せたら嬉しかったです。子供に英語を教えてあげたい。

日本に住むようになって日の浅い方や、学校での外国人の保護者の方に、 書類や制度等を伝えるボランティアをしてみたい。

必要性を感じていないので、想像できません。

洋画や海外ドラマなど字幕ナシで楽しみたい。英字新聞や洋書をスラスラと読んでみたい。

老後海外でくらしてみたい

外国人の友達を作って、いろんな話をしてみたい。

英語で苦労 したこと

「今まで英語で苦労したことがありますか」という質問に、保護者の41.3%(417名)が「とてもあった+まああった」と回答しました。そこで、さらに「英語で苦労したというのはどんなことですか。具体的にご記入ください」とお聞きしました。ここでは、自由記述回答があった中からいくつかをご紹介します。

- ◎子供に英語の宿題でわからない事を質問されて、答えられず、 一緒になやんでしまった。
- ◎接客業をしていて外国人に話しかけられても身ぶり手ぶりや 単語でしかわからず困った。
- ◎海外旅行に行った時にお腹が痛くなり、現地の人に「トイレはどこですか?」と聞いたが、単語が間違っており、通じなくて苦しい思いをした。ジェスチャーで伝えるのははずかしくてできなかった。
- ◎海外の方と接した時に、しっかりと気持ちが伝えられないとき (お礼など)
- ◎最近増えてきた外国人観光客。案内をしてあげたくても何もできない。
- ◎仕事中、外国人の方が一方的に話をされたが、あまり理解が出来ず、笑ってすごす事しか出来なかった。仕事柄、外国人の方の出入りが多い為、本当に外国語(英語)を勉強しないと自身がこまると実感した。
- ◎学校での勉強はたくさんしました。成績もそんなに悪くなかったと思いますが会話になれてないので、いざっ!!と言う時に、わかろうとすることも出来ずまったくコミュニケーションが取れません。話しかけられると逃げ、話しかける事もできません。

- ◎ホームステイの受入れをした子供が、2年後に母親と一緒に日本に旅行に来た時に再会。彼女も母親もほぼ日本語ができない為、コミュニケーションを取るのに苦労した。身振り、手振りで対応できても、やっぱり言葉での意思確認できる方が、もっと有意義な対応ができたのにと思った。
- ◎まず正しい文法を気にしすぎてコミュニケーションが後まわしになっていた。
- ◎海外旅行などに行き、言葉が通じればもっと更に楽しめると 実感した
- ◎発音をわかっていても、はずかしくて、棒読みしていた気がします。
- ◎文法がわからず、勉強の仕方もわからずで大変だった。
- ◎今住んでいる所が観光地なので観光客に道を聞かれたりする機会が少なからずあるが、英語が使えず、言いたい事がうまく伝えられない
- ◎コミュニケーションを取る時に積極的にできなかった。
- ◎町中で、困っている人に自信をもって話しかけてあげられなかった。コミュニケーションがとりたくてもとれない…
- ◎実際使えない。頭ではわかっても言葉にできない。テストはよかったが、現状、話せない。

ダイジェスト版

中3生の英語学習に関する調査

〈2015-2018継続調査〉

【調査企画・分析メンバー】

根岸 雅史(東京外国語大学大学院教授)

酒井 英樹 (信州大学教授)

髙木 亜希子(青山学院大学教授)

長沼 君主 (東海大学教授)

金子 真理子 (東京学芸大学教授)

工藤 洋路 (玉川大学准教授)

重松 靖(国分寺市立第二中学校校長)

津久井 貴之(お茶の水女子大学附属高等学校教諭)

加藤 由美子(ベネッセ教育総合研究所グローバル教育研究室室長)

福本 優美子 (ベネッセ教育総合研究所グローバル教育研究室研究員)

森下 みゆき (ベネッセ教育総合研究所グローバル教育研究室研究員)

※所属・肩書きは、発刊時のものです。

ベネッセ教育総合研究所 グローバル教育研究室 Webサイトのご案内

〇 ベネッセ グローバル教育研究室

http://berd.benesse.jp/global/

ダイジェスト版「中3生の英語学習に関する調査〈2015-2018継続調査〉」 2018年12月15日発行

発行人: 谷山 和成 編集人: 加藤 由美子

発行所:(株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所

〒206-0033 東京都多摩市落合1-34

編集協力:(株)ジー・アンド・ピー 執筆協力:降旗 佳子 大内 初枝

表紙デザイン: MONDO graphic

©Benesse Educational Research and Development Institute

無断転載を禁じます。

